

オンラインセミナー「カウンセリングで出会う3つの困難と対応:自死、思春期、面接の中断」

■概要

このセミナーでは、2021年に行った二つの研修のアンケートでリクエストがあったトピックとして、カウンセリングで臨床家が出会ういくつかの困難(自死、思春期、面接の中断)について考えることを目的にしています。

臨床家にとって、それぞれが避けにくいものです。カウンセリングには回復や改善に至る円満な終了もありますが、さまざまな事情での中断があります。臨床家のほうの事情(退職や転職、病気など)のこともあれば、クライアントの事情のこともあるでしょう。

そこには少なからず、死にまつわる話題が含まれてきます。カウンセリング場面で、死にたいと言われることは稀ではありません。自傷行為を繰り返す方、低体重の方、より危険性の高い行動を試みる方との面接を続けて行くこともあります。

特に、思春期のケースでは、彼らのエネルギーに臨床家のほうが圧倒されそうになることもあるかもしれません。臨床家のほうが試されるような場面でどのように、何ができるかを考えるセミナーにしたいと思います。

そのうえで、臨床家の事情でカウンセリングを中断や終了しなければならない場面で、どのように終了するのかを、ソリューション・フォーカスト・アプローチの知見を用いながら例示したいと考えています。

年度の終わりは、異動や転職に伴い、ケースの引継ぎも生じると思いますので、そのような場面にも役立つようなものになればと思います。また、講師の体験をベースとした内容にはなりますが、精神科クリニックに20年勤務してきた経験が皆さんのお役に立てれば幸いです。

■講師

福地周子 先生(こころの相談室ねこのて、公認心理師、臨床心理士)

■日時

ライブ配信:2022年3月27日(日)10:00~12:30、13:30~16:00

アーカイブ視聴:2022年3月28日(月)~5月9日(月)

■オンライン開催

Zoom をもちいたオンラインセミナーとなります。必要なものはパソコンもしくはスマートフォン、タブレット等です。

スマートフォンとタブレットの場合にはあらかじめアプリをインストールしておく必要があります。

参加方法は非常に簡単で、事前にこちらから送る URL アドレスをクリックすれば、セミナーに入室することができます。

■アーカイブ視聴

セミナーの様子は録画します。回線状況などで部分的にセミナーを見るができなかった方や、ご都合でお休みされた方は後日にアーカイブで視聴することができます。アーカイブを視聴できる人はセミナーに参加申し込みされた方に限ります。

アーカイブ視聴のみのお申し込みも可能です。

視聴方法は参加費の振り込みの後に案内いたします。

■参加費

7,300円

・振り込み後のキャンセルは可能です。参加費の返金に応じます。

・システムの問題、急用、体調不良などで当日十分に視聴できない時でも返金します。

■参加資格

臨床心理士、公認心理師、医師、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、キャリアコンサルタント、看護師、教師、保育士、臨床心理士養成大学院の院生など。カウンセリングや心理面接の中で困難について関心のある方。

■問い合わせ・申し込み

参加希望者は以下の申し込みフォームから必要事項を記入して送信してください。

<https://s-office-k.com/professional/seminar/contact>

■臨床心理士更新ポイント

臨床心理士の更新のためのポイントを2条(4)の項目で申請する予定です。

■申し込み期日

ライブ配信に参加の方:2022年3月24日(木)まで

アーカイブ視聴を希望の方:2022年5月5日(木)まで

■主催

心理オフィス K(<https://s-office-k.com>)

■カウンセリングで出会う3つの困難と対応セミナーの詳細

<https://s-office-k.com/professional/seminar/semi-three-difficult-situation>